



小張小学校だより

校訓: 明るく 仲よく 丈夫に

No. 8

令和2年6月10日
つくばみらい市立小張小学校
児童数69名

学校が通常日課に

6月8日(月)から通常日課になりました。けれども、新型コロナウイルス感染防止の対策を引き続き行ってまいります。今週から「医療相談アプリLEBER」による健康観察をお願いしております。朝のお忙しい時間帯ですが、ご協力をお願いいたします。

学校での感染症対策

- 1 登校時の健康管理
 - ・「医療相談アプリLEBER」による確認 毎朝登校時に昇降口前で検温
 - ・歩き方の指導(前後1mの間隔をとる・おしゃべりをしない)
- 2 授業
 - ・活動に応じて適切な間隔をとる
 - ・体育以外ではマスクを着用し、対話的な活動ではフェイスシールドをつける
- 3 給食
 - ・担任と給食当番は、配膳前に再度検温をし、フェイスシールドをつけての配膳
 - ・机は、1m以上離して前向き給食
- 4 清掃
 - ・児童による床ふきは当面行わず、職員または、消毒作業をしてくださる市シルバー人材の方で実施
- 5 消毒
 - ・給食用の白衣とフェイスシールドは、毎日消毒し、白衣は定期的に洗濯をする
 - ・午前と午後シルバー人材の方による校内の消毒作業(午前と午後1回ずつ)
 - ・遊具は、市シルバー人材の方による消毒
- 6 手洗いの励行
 - ・石けんによる手洗いの励行。登校時、給食前、休み時間の前後、トイレ後、授業の後
 - ・密集を避けるために間隔をとって流しに並ぶことは、どの児童も定着しました。
 - ・ハンカチの他汗ふきタオルを持ってきている児童が多くなりました。ご協力ありがとうございます。



「新しい生活様式」を踏まえた御家庭での取組について 文部科学省より 一部抜粋

「学校内での感染拡大を防ぐためには、何よりも外からウイルスを持ち込まないことが重要であり、このためには各家庭の協力が不可欠です。」とし、学校と家庭の連携が学校内での感染拡大防止のために必要であるとの考えを示しております。

新型コロナウイルス感染症から子供たちを守りお子様が安心・安全な学校生活を送ることができるよう、各御家庭においても「新しい生活様式」を踏まえ下記のような取組に協力いただきたいと思います。

記

- 御家庭全体で「新しい生活様式」を実践していただき、感染症対策に取り組んでいただくようお願いいたします。
 - ・学校生活の中でいかに感染防止を徹底しても、仲の良い友人同士の家庭間の行き来や、家族ぐるみの交流を通じて感染が拡大してしまうと、学校全体の教育活動ができなくなってしまうこともあります。特に会食の際には対面を避けるなど、「新しい生活様式」を参考にして工夫いただき、学校の外でも感染が広がらないように御配慮をお願いいたします。
- 学校での集団感染を防ぐために、お子様の登校を控えるべき場合について御理解いただき、御家庭においても御協力いただくようお願いいたします。
 - ・毎日、登校前にお子様の健康観察(発熱等の風邪症状の有無の確認)をお願いいたします。
 - ・感染がまん延している地域においては、学校からの依頼に基づき、同居の御家族に発熱等の風邪症状が見られる場合にも、お子様の登校を控えるようお願いいたします。

裏面に

保護者の皆様へ 新型コロナウイルス感染症対策
～「新しい生活様式」を踏まえた家庭での取組～
文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課 作成

を掲載しました。
参考にしてください。